

ふちがみ猛志 議会活動報告



無所属
38才

ふちがみ
猛志 たけし

- 1977年堺生まれ、堺育ち
- 妻 長女6才 長男4才 次男0才
- 堺市立錦小学校
- 堺市立殿馬場中学校 卒
- 大阪府立三国丘高校 卒
- 神戸大学法学部 卒
- 元・半導体商社社員
- 元・衆議院議員政策担当秘書
- 元・堺市長 政務秘書
- 2015年 堺市議会初当選

ふちがみ猛志

検索



議員二年目も 全力疾走!!



議員活動も二年目となりました。一年目は手探りながらも、子育て施策を中心に、いくつかの成果を出すこともできました(下記参照)。これも、ご支援頂いた皆様のおかげと、改めて御礼を申し上げます。

今年度は、**健康福祉委員会に所属**し、子育て支援と、福祉を中心に取り組みます。少子高齢化、人口減少の中、まちが持続的に発展していくためには、「誰もが安心して子育てができる環境づくり」や、「高齢者の元気づくり」「**障害者の社会参加**」などが欠かせません。パフォーマンスではなく、具体的な施策の実現・充実に、地道に取り組んでまいります。

軌道に乗り始めた、二年目のふちがみ猛志の活動に、ぜひご期待ください!



五月定例会での大綱質疑

一年目の成果



- 第三子以降の保育料無償化(0~2才)
- のびのびルームの開所時間延長 (学童保育)
- のびのびルームの事業者選定における、外郭団体優遇の見直し
- 産み控えを招く育休退園制度の廃止

・次なる成果に向け、たくさんの種も植えています!

堺のシティプロモーションこれで大丈夫?

(まちの魅力発信)

堺にはたくさんの魅力があります。歴史や文化だけでなく、充実した子育て支援等々。これらをうまく発信できれば、「行ってみたい」「住んでみたい」という人が増え、それはまちの活性化や、持続的な発展に繋がります。情報発信はばら撒くのではなく、それを必要とする人に的確に伝えること。大綱質疑でそれを訴え、いくつかの提案をしました。

たとえば サカイスト



堺市が発行する街歩き情報誌。堺の魅力が満載で、第4号まで発行。毎号12万部発行!

首都圏を中心に駅などで配布しているが...

提案



首都圏から堺に街歩きにくる? 市への転入者に、窓口で配布を。早く堺を好きになってもらおう!

たとえば 堺小ネタ帖



堺出身の有名人や、意外な歴史など「へー」という、トリビア情報満載の手帖。市役所職員を中心に配布しているが...

提案



職員ならばもともと知っている情報。市内企業に配布し、営業マンに持ってもらおう!

たとえば 子育て支援



堺市は、子育て世代の誘導、定着を図るため、子育て支援策の充実に取り組んでいる。支援策はホームページで紹介しているが...

提案



他市の人はわざわざ堺市ホームページを見ない! 不動産業者に情報提供を!

堺っていいとこだね。引っ越してよかった。FaceBookに南宗寺の写真をアップしよう。



転入者 家族

堺には慣れた? いい町なんだね。遊びに行こうかなー。

引っ越し前の友人

年間二万人以上の転入者が、堺を好きになれば、強い情報発信力に!

堺から来ました、(株)〇〇の△△です。堺は、さいとう・たかをさんの故郷です。



出張先での一コマ

ゴルゴ13は私も大好きです。そういえば、橋田寿賀子さんもですよ。

大阪府内No.1の子ども医療費助成や、多子家庭支援など、子育て世代に堺はおすすめですよ。



不動産業者

〇〇市と悩んでいたけど、それなら堺にしよう!



南大阪で家探し中

家探して「堺を選ぶ」理由に! 業者にとってはセールストークに!

ふちがみ猛志の大綱質疑・委員会質疑より

堺市立総合医療センター（市立堺病院）へのアクセス改善

市立堺病院が津久野に移転し、通院が不便になった堺区。現在、送迎バスが1時間に1本、市小学校前と、旧市立堺病院付近の2か所に停留所があるが、**来年度の運航は未定**。健康福祉委員会にて、採算性を問うたところ、余裕はないものの「採算は取れている」との回答。採算性のない新路線を作るのは困難でも、「①**来年度以降の現路線の確実な運航**と、②**停留所の増設**による利便性の向上」は可能だとして、強く要望した。特に、**堺区西側はアクセスが悪く**、改善は急務。



こども食堂スタートに向け

子どもに無料で食事を提供することも食堂が、堺市でも始まる。単に食事を提供するだけでなく、食事を通じ、**子どもが地域の大人と関わり、成長できる環境を作ることが目的**。ボランティアや食料提供の申し出も多く、そうした善意を地域のこども食堂と繋げることで、「子育てのまち堺」の土壌を地域から育てていきたい。



こども園移行の説明責任

公立保育所が来年度すべて、**幼保連携型認定こども園へ移行**される。デメリットもほとんどないが、市民にとって難しい制度変更で、わかりにくい。そもそも「**変化することそのものへの不安**」が付きまとうのが、子を持つ親の気持ち。その気持ちに寄り添って、丁寧に説明責任を果たしていくよう、強く要望した。



病児・病後児保育の充実を

堺市は4か所ある病児病後児保育を、もう1か所設置すると目標に掲げているが、その目標の根拠は「既存施設の利用申し込み数」。「利用したいが、近くにないので利用できない」という人たちのニーズは考慮されていない。**全市的なニーズの再調査**と、更なる**事業の充実**を求め、当局は「検討する」と回答。



ヘイトスピーチ対策法を受けて

特定の人種や出身地を理由として社会から排除し、侮辱し、差別することを煽動するヘイトスピーチ。政府がその規制に向けて動き出し、**地方自治体も、解消に向けての努力義務が課せられた**。**人権擁護宣言都市**であり、**国際交流都市の堺**。多文化理解の教育推進など、先駆的な役割を果たすことが求められている。



ご意見をお寄せください！

FAX: 072-320-0103 Mail: takeshi@fuchigami.info

議員の仕事は、市民の声を市政に届けること。まずは「聞くこと」です。皆様のご意見、ご不満、お困りごと、何でもお聞かせください。政策立案・市政推進に活用させていただきます。

氏名：

住所：

TEL：

【ふちがみ猛志市政相談所】

※匿名でも結構ですが、ご連絡先をご記入くださいましたら、必ずお返事いたします。

堺区新町2-4 小山電ビル2F-A1 TEL/FAX: 072-320-0103 Mail: takeshi@fuchigami.info HP: www.fuchigami.info